

革新する技術、創造する未来～夢へ翔る熊本高専～

熊本高専だより

KUMAMOTO KOSEN

2017.12
号外
extra news

テーマ

高専体育大会!ロボコン!プロコン!



- ◆熊本キャンパス剣道部男子団体 全国大会優勝(三連覇)!
- ◆八代キャンパス陸上部岩崎君 1500m、5000mで全国大会優勝!
- ◆八代キャンパスバドミントン部女子団体 全国大会優勝!
森本さん・伊藤さんはダブルスで全国大会優勝!
森本さんはシングルスでも優勝し、全国大会3冠達成!
- ◆八代キャンパス弓道部瀬崎さん 全国大会優勝!

全国高専体育大会

全国大会優勝！

情報通信エレクトロニクス工学科 5年 庄田 啓一郎(剣道部)

全国高等専門学校体育大会剣道競技が東京理科大葛飾キャンパスにおいて開催されました。本校剣道部は個人戦に石原海渡(TE5)、団体戦には私を含め7名が九州地区代表として出場しました。

今年は熊本地震被災から1年が経ち、ようやく稽古を十分にできる体制が整いました。稽古が出来ることの喜びから、稽古に対する意識も向上し、勉強に追われる日々の僅かな時間でも良い稽古ができました。

その結果、男子団体戦において3連覇を勝ち取りました。予選を勝ち上がり、準決勝では特に低学年が活躍して勝利を收めました。決勝は強豪校の鈴鹿高専との対戦でした。そこでも皆チーム一丸となつた落ち着いた試合運びで勝利をもぎ取りました。

このような本校剣道部の選手手



を誇りに思います。後輩には4連覇を目指してほしいです。今回、多数のOB・OG及び保護者の方々が応援に駆けつけて下さり、大変心強かつたです。ありがとうございました。

全国高専大会を終えて

生物化学システム工学科 5年 坂田 衣央里(バドミントン部)

9月に新潟県で開催された全国高専大会に出場しました。女子団体優勝という結果を残すことができました。優勝した時は悔いの残らない楽しい試合ができたこと、最後の試合で最高の結果を残せたことが本当に嬉しかったです。プレイヤーはもちろんマネージャーや先生方、沢山の方の協力・応援は試合中の私の励みになり、勝ちたいという気持ちを強く持つことができました。

しかし、これで引退なのだと少し悲しい気持ちもありました。バドミントン部に入部してから4年半、部長になつてから1年間、楽しい思い出ばかりではなかつたのですが、私の高専生活の中ではなくてはならない大切な時間でした。部員の皆さんには感謝の気持ちで一杯です。



最後に、顧問の先生方、先輩、後輩に出会えたことに感謝しています。沢山の経験をこれから活かしていきたいです。ありがとうございました。

全国高等専門学校弓道大会

建築社会デザイン工学科 3年 田中 彩世(弓道部)



私達は8月30日～31日に茨城県の水戸市にて開催された全国高等専門学校弓道大会に出場しました。

大会前日までの練習ではほとんど緊張もなく、練習していました。ですが会場に着くと、思つてたよりもすごく大きな会場で緊張しました。それでも、ここで試合ができるというわくわく感がとても大きく、実際に試合は楽しみながら出来ました。

団体の予選では練習の時の最高記録を超えることができ、1位で

通過できました。最終的な結果は決勝戦で豊田高専に1本差で負けてしまい準優勝でしたが、男女1校ずつしか受賞できない射道優秀賞を頂くことが出来ました。その表彰式では自分達の学校名が呼ばれたことにあまりにも驚いてしまい、少しの間動けませんでした。個人では、2年生の瀬崎華芳さんが優勝できました。

今回初めての全国大会だったのですが自分達でも信じられないくらいの結果ですごく嬉しかったです。来年の大会では男女団体みんなで出場できるように、練習を頑張つて続けていこうと思います。



全国高専大会に出場して

情報通信エレクトロニクス工学科 2年 木元 幹大(水泳部)

私は第52回全国高専体育大会水泳競技に出席しました。初出場ということもあり、とても楽しみでした。しかし、決勝進出と自己ベストを更新するという目標を持っていますので、達成できるかどうかという不安もありました。

大会当日は九州沖縄地区大会とは違った緊張感がありました。個人では、2年生の瀬崎華芳さんが優勝できました。

今回初めての全国大会だったのですが自分達でも信じられないくらいの結果ですごく嬉しかったです。来年の大会では男女団体みんなで出場できるように、練習を頑張つて続けていこうと思います。



全国大会に出場し、来年は入賞することが今の目標です。その目標を達成するためにこれからも練習に一生懸命取り組んで行きたいです。

全国高専体育大会

全国高専大会を振り返って

人間情報システム工学科 1年 坂井 亮介(陸上競技部)



私は8月に長野県松本市で行われた全国高専大会陸上競技に出場し、男子棒高跳で8位入賞を果たすことが出来ました。しかし、自分の実力を発揮することができず悔しい思いもしました。

夏休みに入つてから十分な練習ができず不安を残したまま当日を迎えてしまい、さらに試技が始まつからも前日の練習からあつた違和感が払拭できず、それを引きずつたままの試技となってしま

い自己記録に届かぬまま終わってしまいました。

今回の経験を次に活かし、これからもしっかりと練習してより高く跳べるようになりたいと思います。最後に、サポートして下さった先生、奨学後援会、陸上競技部の仲間や家族に感謝致します。本当にありがとうございました。

全国高専大会に出場して

機械知能システム工学科 5年 河野 嵩飛(ハンドボール部)



私たちハンドボール部は今年で3年連続での全国大会出場でした。

昨年とメンバーがガラリと変わり、全国経験者も少なく、前日の練習や開会式で会場の雰囲気のみ込まれたメンバーも多かつたと思います。

大会当日、試合は2試合目。

ボールを使った練習はできず、厳しいコンディションでハラハラしていたのを覚えています。試合直前の練習では、メンバーの緊張をほぐすためにひたすらダッショundiをさせました。

八代が先攻、ボールで試合開始。いつものフォーメーションで先制点をもぎとり、いざDF。相手エースの巧みなフェイントに翻弄され、点を取られます。反撃しますが、相手の分厚いDFに大苦戦。ジリジリと点差をつけられま



た日々は無駄ではなかつたと思うことができました。全国大会出場は5年生4人の夢でした。勝つことはできませんでしたが、全国という舞台で試合ができたことを誇りに思います。来年は全国大会でも上に勝ち進めるように頑張ってほしいです。

高専ロボコン2017

全国大会出場を果たして

制御情報システム工学科5年 松下和輝(ロボコン部)

10月29日(日)、高専ロボコン2017九州沖縄地区大会が開催されました。「全国行くぞ!今年こそ」このスローガンをもとに、熊本キャンパスクからは、Aチーム「蜂部 蜂藏」、Bチーム「セルケト」の2チームが出場しました。みごと、Aチームが本キャンパス初となるアイデア賞を受賞し、全国大会への切符を手にしました。この半年間、私はどちらのチームにも所属せずマネージメントを行いました。様々な書類を作成したり、遠くまで買い出しに行ったり、練習試合の審判を務めたり、時には部員の相談にのつたり、あつという間の半年間でした。日々、変わつて行く両チームのロボットを見るのがとても楽しかったです。「先輩、もう風船ありません!」この言葉がとても印象に残っています。(1週間前に550個もの風船を買つていたはずなのに…)

ロボコンは半年間の頑張りを3分間でアピールしなければなりません。その3分間で最高のパフォーマンスをして、アイデア賞を受賞し、全国大会に連れて行ってくれた部員のみんなには感謝してもしき



れません。これから1か月間、全国大会に向けてやるべきことはたくさんあります。次は「ロボコン大賞」を受賞できるように部員みんなで頑張っていきたいと思います。最後になりましたが、顧問の先生方や保護者の方をはじめ多くの方々にご協力いただいたことを心より御礼申し上げます。

後1か月間頑張っていきますので引き続き応援の程よろしくお願ひいたします。

10月29日(日)に福岡県・大牟田市民体育館で高専ロボコン2017九州沖縄地区大会が開催され、八代キャンパスからは2チームが参加しました。昨年、両チーム1回戦敗退と非常に悔しい思いをし、今年こそ全国大会へ出場しようと約6ヶ月間活動していました。しかし結果はAチームが初戦敗退、Bチームがベスト8で全国大会へ出場する事はできませんでした。

私は今年初めてメインロボットの設計に携わる事ができ、また、チームリーダーも任せ多くの事を学ぶことができました。一方で活動中は至らない部分も多々ありました。と思いますが、来年に向けてやるべきを見つけることができたと考えています。

地区大会で敗退した事はとても悔しいですが、この悔しさをばねにオフシーズンでスキルアップをし、来年こそ良い結果を残せるよう頑張りたいと思います。

最後に、顧問や工場の先生方を始め学校関係の皆様、保護者の

方々に応援していただいた事に感謝申し上げます。これからも応援ご協力のほど宜しくお願いします。

高専ロボコン九州沖縄地区大会を終えて

機械知能システム工学科3年 木場一希(ロボコン部)



全国高専プロコン



5

10月8・9日に山口県で行われた第28回全国高等専門学校プログラミングコンテストに参加してきました。私たちが参加したのは競技部門で、お題は昨年に引き続きパズルの組み立てです。昨年とは違い、形状や配置のヒントが使えて、パズルを完成させやすいですが、使うと減点されてしまします。私たちは準決勝で敗退しましたが、優勝したチームは、ヒントを使わない満点での優勝で、高専生のレベルの高さに驚きました。

ました。



競技の合間に課題部門と自由部門のプレゼンを見る機会もありました。様々なアイデアがあり、実装はもちろん、チームによつては既に周りの人に使われているものもありました。また、VRや磁気センサなど、普段の授業では扱わないようなものも積極的に取り入れており、それを使いこなす技術力にも驚きました。このコンテストで見たことや出場した経験を今後の勉強のモチベーションにつなげていきたいと思います。

参加であり、経験者の中でも4年生は忙しく開発期間中に不在となることも多くなると分かっています。そんな作品が完成するからです。そんな作品が完成するかも怪しい中、残ったチームのメンバーはとても頑張って作品を作り上げてくれました。

本選の結果は目覚ましいものではなく、私が参加した競技部門も決勝戦で敗退してしまいました。しかし全国高専プログラミングコンテストは結果ありきではありません。予選時のアイデア出しや資

料作成、そして作品の開発、本選での発表、そのプロセスに真髄があるはずです。今回参加したメンバーはとてもいい経験をし、とても成長できたのではないかと思いま



高専生のレベルの高さに驚か

人間情報システム工学科 4年 森川みどり

全国高専プログラミングコンテストに参加して

生物化学システム工学科 4年

九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会等結果一覧(八代キャンパス)

第54回九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会

| 競技名 | (種目名)選手名 | 順位 |
|----------|---|-----|
| 陸上 | (男子 1500m走)岩崎 大悟 | 優勝 |
| | (男子 1500m走)東 倭司 | 3位 |
| | (男子 三段跳)宮口 裕史 | 優勝 |
| | (男子 4×100mR)宮口 裕史、犬童 太朗、山口 直希、田端 本氣 | 2位 |
| | (男子 走幅跳)宮口 裕史 | 3位 |
| | (男子 やり投)田端 本氣 | 3位 |
| | (男子 5000m走)岩崎 大悟 | 優勝 |
| | (男子 5000m走)東 倭司 | 2位 |
| | (男子 400m)緒方 侑亮 | 3位 |
| | (男子 棒高跳)福村 光流 | 優勝 |
| | (男子 走高跳)奥谷 龍生 | 3位 |
| | (男子 110mH)犬童 太朗 | 優勝 |
| | (女子 100mH)永田 真唯 | 2位 |
| | (女子 やり投)本山 明香里 | 3位 |
| 卓球 | (女子 ダブルス)森崎 礼瀬、後藤 千明 | 準優勝 |
| 水泳 | (女子 50m背泳ぎ)志水 千尋 | 優勝 |
| | (女子 100m自由形)志水 千尋 | 優勝 |
| | (男子 200m個人メドレー)坂本 勇太 | 2位 |
| | (男子 200m自由形)吉岡 将哉 | 優勝 |
| バドミントン | (男子 団体)清水 亮太、外田 凌、森田 大貴、桑原 秀明、山本 一樹、高田 真仁、井村 文哉、新山 涼太 | 準優勝 |
| | (女子 団体)坂田 衣央里、横山 瑞海、森本 曜音、小柳 七海、田邊 一香、伊藤 七奈星、中村 純香、竹隈 光紀 | 優勝 |
| | (女子 シングルス)森本 曜音 | 優勝 |
| | (女子 シングルス)伊藤 七奈星 | 3位 |
| | (女子 ダブルス)森本 曜音、伊藤 七奈星 | 準優勝 |
| バレーボール | (女子)尾方 碧衣、佐々木 ひとみ、梅下 埃茄、米村 祥世、井山 幸音、鹿島 史帆、河本 青空、石坂 真桜、森田 寛奈 | 3位 |
| 柔道 | (男子 個人戦73Kg級)菅原 恒一 | 優勝 |
| | (男子 個人戦60Kg級)園田 拓実 | 優勝 |
| | (男子 個人戦90Kg級)嶋本 蓮 | 3位 |
| | (男子 団体戦)園田 拓実、菅原 恒一、本田 樹、嶋本 蓮、山本 聖也、松岡 歩、富崎 哲斗 | 準優勝 |
| ハンドボール | 上村 遥、樋口 功一郎、家入 峻介、藤原 大和、大鶴 涼、山本 廉喜、河野 嵩飛、盛高 龍一、山下 修弘、杉田 昇介、佐々木 玲央、山下 倫弘、富田 穂高、高尾 勇琉、徳永 和真、下鶴 尚輝 | 準優勝 |
| バスケットボール | (女子)永田 涼子、渕崎 可有、池上 歩夢、今福 涼菜、大塚 初音、東 結香、松下 菜花、加藤 千晴、塩谷 彩乃、俵 花梨、吉塚 聖如由、佐藤さくら | 3位 |

第4回九州沖縄地区高等専門学校弓道大会

| 競技名 | (種目名)選手名 | 順位 |
|-----|----------------------------|-----|
| 弓道 | (女子 個人の部)瀬崎 華芳 | 4位 |
| | (女子 団体の部)瀬崎 華芳、奥羽 未来、田中 彩世 | 準優勝 |

第39回九州地区高等専門学校少林寺拳法大会

| 競技名 | (種目名)選手名 | 順位 |
|-------|-------------------------|----|
| 少林寺拳法 | (単独演武 段外者の部)植原 優貴 | 1位 |
| | (組演武 段外者の部)植原 優貴、藤本 明日美 | 3位 |
| | (組演武 有段者の部)松本 菜々花、西崎 栄平 | 2位 |

第52回全国高等専門学校体育大会

| 競技名 | (種目名)選手名 | 順位 |
|--------|--|----|
| 陸上 | (男子 1500m走)岩崎 大悟 | 優勝 |
| | (男子 5000m走)岩崎 大悟 | 優勝 |
| バドミントン | (女子 団体)坂田 衣央里、横山 瑞海、森本 曜音、小柳 七海、田邊 一香、伊藤 七奈星、中村 純香、竹隈 光紀 | 優勝 |
| | (女子 シングルス)森本 曜音 | 優勝 |
| | (女子 ダブルス)森本 曜音、伊藤 七奈星 | 優勝 |
| | (女子 ダブルス)森本 曜音、伊藤 七奈星 | 優勝 |

第4回全国高等専門学校弓道大会

| 競技名 | (種目名)選手名 | 順位 |
|-----|----------------------------|-----|
| 弓道 | (女子 個人の部)瀬崎 華芳 | 優勝 |
| | (女子 団体の部)瀬崎 華芳、奥羽 未来、田中 彩世 | 準優勝 |

高専ロボコン2017九州沖縄地区大会

| ロボット名・選手名 | 順位 |
|-------------------------------------|--------------------|
| Aチーム「火の国(ヒノクニ)」 木場 一希、谷口 静香、西 永遠 | 特別賞 (田中貴金属グループ) |

第28回全国高等専門学校プログラミングコンテスト

| (種目名)作品名・選手名 | 順位 |
|--|-----|
| (課題部門)『野球BAN!一体感型野球盤風ゲーム』 本山 和輝、上田 尚人、松本 祐輔、船越 大輔、新開 力太 | 敢闘賞 |
| (自由部門)『Gathers』 今村 隆輝、宮永 子門、脇上 和也、春口 拓人、田中 大智 | 敢闘賞 |



九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会等結果一覧(熊本キャンパス)

第54回九州沖縄地区国立高等専門学校体育大会

| 競技名 | (種目名)選手名 | 順位 |
|--------|---|-----|
| 陸上 | (男子 棒高跳)坂井 亮介 | 3位 |
| バドミントン | (男子団体)道家 光宏、元村 優太、西堀 鳩人、松本 優大、川野 晃輔、植原 真人、永田 青鳥、松本 拓真、佐伯 栄哉 | 3位 |
| | | |
| 水泳 | (男子 200m背泳ぎ)森田 翔吾 | 2位 |
| | (男子 100mバタフライ)木元 幹大 | 1位 |
| | (男子 100mバタフライ)森田 聰太 | 3位 |
| | (男子 400mメドレーリレー)森田 翔吾、森田 聰太、木元 幹大、尾曲 佑介 | 2位 |
| 剣道 | (男子 団体)庄田 啓一郎、石原 海渡、前田 大輝、岡田 大幸、富田 健日、松本 光明、佐方 葵 | 優勝 |
| | (男子 個人)石原 海渡 | 準優勝 |
| | (女子 団体)穴井 ひかり、穴井 日菜、渡邊 野々香 | 準優勝 |
| 柔道 | (男子 個人90Kg超級)井上 真雷 | 3位 |
| | (男子 個人60Kg級)岡村 勇輝 | 3位 |
| 硬式テニス | (男子 団体)松本 祥暉、嶋村 雄太、田中 徹至、平田 健悟、村上 直駿、合志 和真、園田 悠人、内田 聖七 | 3位 |



第4回九州沖縄地区高等専門学校弓道大会

| 競技名 | (種目名)選手名 | 順位 |
|-----|--------------------------------------|----|
| 弓道 | (男子 団体)村上 謙、吉田 健志郎、古田 元輝、村上 泰成、村中 宏伎 | 優勝 |
| | (男子 個人)村中 宏伎 | 1位 |
| | (男子 個人)久下 謙征 | 2位 |
| | (男子 個人)村上 泰成 | 4位 |

第52回全国高等専門学校体育大会

| 競技名 | (種目名)選手名 | 順位 |
|-----|--|-------------|
| 剣道 | (男子 団体)庄田 啓一郎、石原 海渡、前田 大輝、岡田 大幸、富田 健日、松本 光明、佐方 葵 | 優勝 (三連覇) |

高専ロボコン2017九州沖縄地区大会

| ロボット名・選手名 | 順位 |
|----------------------------------|-----------------------|
| Aチーム「蜂部 蜂蔵」 下田 優希、嶋崎 天斗、塚本 卓巳 | アイデア賞 |
| | 特別賞 (東京エレクトロン株式会社) |

第50回九州沖縄地区高等専門学校英語弁論大会

| 競技名 | (種目名)選手名 | 順位 |
|------|----------------------|----|
| 英語弁論 | (プレゼンテーション部門)南 エマ 凜 | 1位 |
| | (暗唱[レシテーション]部門)久保 正優 | 2位 |



熊本高専だより号外 2017.EXTRA NEWS 【発行】総務委員会 平成29年12月

編集後記

今年度も多くの中学生が様々な分野で輝かしい成果を残してくれました。一方、努力を重ねたものの入賞できなかった生徒も多くいます。しかし、課外活動は成績に関わらず貴重な成長の機会です。今後も実りの多い課外活動が実践できるよう、支援してまいります。

 **熊本高等専門学校**
National Institute of Technology, Kumamoto College

熊本キャンパス

〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2
TEL 096-242-2121

八代キャンパス

〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627
TEL 0965-53-1211

<http://www.kumamoto-nct.ac.jp/>